



3/8
SUN

それぞれの願いを込めて

木野両国橋下流河原

子どもの健康と成長を願い、流しびなを棧俵に乗せて流す「ひな流し」が、青少年育成市民会議主催で行われました。

来場者は、会場に設けられた専用ブースで、用意されたキットを使って流しびなを作製。わらを編んで棧俵を作ったり、紙粘土でできたひなの頭に顔を描き、和紙の着物を着せたりと子どもたちは楽しそうに作り上げました。その後、自分で選んだ花とひなあられを添えて、仮設の棧橋から、それぞれの願いを込めて流していました。

姉妹でおそろいの服を着てひなを流していた所桜子さん(大竹小3年)と桃子さん(年長組)、その友達の山代七瀬さん(大竹小3年)は「家族や友達が健康でいられますように」と願いを込めたと笑顔で話してくれました。

大竹一番太鼓ジュニア「童夢」の「疾風迅雷」の演奏がひな流し前の会場を盛り上げていました。家族や友達同士で食べるうどん、綿菓子に子どもたちは大満足の様子でした。



カメラ
スケッチ
PART2



2/28
SAT

大竹駅西口交流広場
HIPPIYと観客の大合唱

大竹駅西口交流広場の完成を記念したオープニングイベントが開催されました。ステージでは、安芸大瀧太鼓むすび衆の演奏やダンスなどが披露され、被爆ピアノとヴィオラの合奏では、観客はその音色に聴き入っていました。大トリを務めたのは、広島出身のシンガーソングライターHIPPIYさん。ステージ前は、その日一番の観客で埋まり、「君に捧げる応援歌」では、会場全体で大合唱をして盛り上がりました。HIPPIYさんはステージを終え、「子どもから大人までたくさんの方が見に来てくれていて、楽しんでもらえてよかったです」と喜びの表情を浮かべていました。

焼きガキやもぶり飯、うどん、ポップコーン、ビスケット、スムージーなど、グルメでも来場者を楽しませ、イベントはもちまきで幕を閉じました。

イベントなどで撮影した写真は、「広報おおたけ」、市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用のほか、マスメディアなどに提供することがあります。